



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 森永製菓株式会社

コード番号 2201

URL <http://www.morinaga.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新井 徹

問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション部長(氏名) 国近 文子 (TEL) 03-3456-0117

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	99,005	7.8	11,213	69.9	11,564	66.9	7,828	57.4
28年3月期第2四半期	91,851	3.2	6,601	191.3	6,930	167.9	4,975	196.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 9,461百万円(72.0%) 28年3月期第2四半期 5,500百万円(183.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	150.43	-
28年3月期第2四半期	95.58	-

※平成28年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	178,331	84,818	46.2
28年3月期	164,978	77,223	45.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 82,462百万円 28年3月期 74,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00
29年3月期	-	0.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い平成29年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	5.6	16,500	44.0	17,000	40.9	11,500	42.1	220.96

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成28年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い平成29年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	54,189,769株	28年3月期	54,189,769株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,147,733株	28年3月期	2,142,569株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	52,044,736株	28年3月期2Q	52,054,565株

※平成28年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

平成28年6月29日開催の第168期定時株主総会の決議により、平成28年10月1日付で普通株式5株を1株に株式併合いたしました。

なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び、連結業績予想は以下のとおりであります。

- 平成29年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 7円00銭
- 平成29年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 44円19銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12

※参考資料 平成29年3月期 第2四半期決算短信補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

売上高は、主力の食料品製造事業が好調に推移し、全体では990億5百万円と前年同期実績に比べ71億5千4百万円(7.8%)の増収となりました。

損益は、売上高が増収であったこと、及び売上原価率の改善、販売費の効果的な投入等により、営業利益は前年同期実績に比べ46億1千2百万円(69.9%)増益の112億1千3百万円、経常利益も前年同期実績に比べ46億3千4百万円(66.9%)増益の115億6千4百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期実績に比べ28億5千3百万円(57.4%)増益の78億2千8百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<食料品製造事業>

菓子食品部門

国内では、主力ブランドの「おっとと」が定番品に加え、新製品が好調に推移し、「森永ココア」も前年同期実績を上回りました。一方、「ミルクキャラメル」「ダース」「ハイチュウ」は前年同期実績並み、「森永ビスケット」「チョコボール」は前年同期実績を下回りましたが、主力7ブランド全体では前年同期実績並みとなりました。

その他のブランドでは、高ポリフェノールの効能を訴求した「カレ・ド・ショコラ」が前年同期実績を大きく上回った一方、「チュッパチャプス」の販売権を他社へ移管した影響により、国内全体では前年同期実績並みとなりました。

海外では、米国の「ハイチュウ」が好調に推移し、インドネシア、中国も前年同期実績を上回りました。台湾は前年同期実績を下回ったものの、海外全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、菓子食品部門全体の売上高は550億7千2百万円と前年同期実績に比べ15億7百万円(2.8%)増となりました。

冷菓部門

主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」及び「バニラモナカジャンボ」のジャンボグループは、引き続き好調に推移しました。また、「パリパリバー」「パキシエル」等のマルチパック商品やコンビニエンスストア向けのプレミアム商品も好調に推移したことで、前年同期実績を上回りました。

これらの結果、冷菓部門全体の売上高は224億3千3百万円と前年同期実績に比べ23億3千2百万円(11.6%)増となりました。

健康部門

主力ブランドの「i nゼリー」は、夏場需要の取り込みを図るべく、機能性を訴求したマーケティングや広告展開の効果等もあり、前年同期実績を大きく上回りました。「天使の健康」シリーズの通販事業は「おいしいコラーゲンドリンク」、「パセノール™」関連商品が前年同期実績を上回り、通販事業全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、健康部門全体の売上高は171億3千8百万円と前年同期実績に比べ32億6千9百万円(23.6%)増となりました。

[主な商品の前年同期比 (単位：%)]

菓子食品部門		冷蔵部門	
ミルクキャラメル	100	ジャンボグループ	108
森永ビスケット	93	マルチパック	119
チョコボール	94	健康部門	
ダース	98	i nゼリー	125
ハイチュウ	98	おいしいコラーゲンドリンク	125
おととと	124	パセノール TM 関連商品	136
森永ココア	102		
菓子食品主力品計	99		
カレ・ド・ショコラ	135		

※表内の数値は国内売上で算出

これらの結果、＜食料品製造事業＞の売上高は946億4千3百万円と前年同期実績に比べ8.1%増となりました。セグメント利益は111億6千8百万円と前年同期実績に比べ48億1千万円の増益となりました。

＜食料卸売事業＞

売上高は、28億3千7百万円と前年同期実績に比べ6.0%増となりました。セグメント利益は1億8千万円と前年同期実績に比べ2千1百万円の増益となりました。

＜不動産及びサービス事業＞

売上高は、12億4千5百万円と前年同期実績に比べ4.5%減となりました。セグメント利益は3億4千2百万円と前年同期実績に比べ1千5百万円の減益となりました。

＜その他＞

売上高2億7千8百万円、セグメント利益2千9百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は1,783億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ133億5千3百万円増加しております。主な要因は、現金及び預金、投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

負債の残高は935億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億5千7百万円増加しております。主な要因は、支払手形及び買掛金、固定負債の繰延税金負債が増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は848億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億9千5百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は1.0ポイント上昇し46.2%となりました。

連結キャッシュ・フローにつきましては、次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ90億2千9百万円減少し、176億8千4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は98億5千8百万円と前年同四半期連結累計期間に比べ16億2千9百万円増加となりました。主な内容は、法人税等の支払額が増加した一方で、税金等調整前四半期純利益が増加したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は165億5千5百万円となりました。主な内容は、定期預金の預入による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は20億5千5百万円となりました。主な内容は、配当金の支払額によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、主力の食料品製造事業において冷菓・健康部門の売上高が予想よりも伸長したことに加え、全社的な売上原価率の改善及び販売費の効果的な投入等により大幅な増益となり、前回発表予想を上回りました。

平成29年3月期通期連結業績予想数値につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、下記のとおり修正いたします。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成28年11月9日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」にも記載しております。

平成29年3月期 通期 連結業績予想数値の修正

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 188,900	百万円 14,300	百万円 14,800	百万円 10,000
今回修正予想（B）	192,000	16,500	17,000	11,500
増減額（B－A）	3,100	2,200	2,200	1,500
増減率（％）	1.6	15.4	14.9	15.0
（参考）前期連結実績 （平成28年3月期）	181,868	11,456	12,062	8,092

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,714	32,684
受取手形及び売掛金	19,329	21,833
商品及び製品	8,844	9,835
仕掛品	599	935
原材料及び貯蔵品	5,267	5,625
繰延税金資産	2,309	2,442
その他	3,543	4,001
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	66,602	77,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,943	22,112
機械装置及び運搬具(純額)	18,267	16,701
土地	28,912	28,668
その他(純額)	1,559	1,789
有形固定資産合計	71,683	69,272
無形固定資産		
のれん	1,970	1,745
その他	451	453
無形固定資産合計	2,421	2,198
投資その他の資産		
投資有価証券	20,723	25,962
退職給付に係る資産	1,931	2,026
繰延税金資産	529	504
その他	1,147	1,075
貸倒引当金	△62	△61
投資その他の資産合計	24,270	29,506
固定資産合計	98,376	100,977
資産合計	164,978	178,331

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,995	20,307
短期借入金	143	112
未払金	9,197	8,541
未払法人税等	4,125	3,957
賞与引当金	2,365	2,413
役員賞与引当金	33	—
その他	7,923	9,779
流動負債合計	40,784	45,111
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	16,303	16,214
繰延税金負債	5,603	7,116
役員退職慰労引当金	83	80
環境対策引当金	477	434
退職給付に係る負債	7,787	7,912
資産除去債務	110	111
受入敷金保証金	6,069	5,996
その他	535	533
固定負債合計	46,970	48,401
負債合計	87,755	93,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,186
利益剰余金	29,611	35,618
自己株式	△2,582	△2,600
株主資本合計	62,828	68,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,167	13,773
繰延ヘッジ損益	△124	△127
為替換算調整勘定	1,296	△369
退職給付に係る調整累計額	390	368
その他の包括利益累計額合計	11,729	13,644
非支配株主持分	2,665	2,356
純資産合計	77,223	84,818
負債純資産合計	164,978	178,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	91,851	99,005
売上原価	46,716	47,872
売上総利益	45,134	51,133
販売費及び一般管理費	38,533	39,919
営業利益	6,601	11,213
営業外収益		
受取利息	23	12
受取配当金	250	254
持分法による投資利益	15	29
その他	239	215
営業外収益合計	528	512
営業外費用		
支払利息	80	67
その他	118	94
営業外費用合計	199	161
経常利益	6,930	11,564
特別利益		
固定資産売却益	555	2
特別利益合計	555	2
特別損失		
固定資産除売却損	170	175
減損損失	12	24
特別損失合計	183	200
税金等調整前四半期純利益	7,301	11,366
法人税、住民税及び事業税	3,017	3,699
法人税等調整額	△569	△212
法人税等合計	2,447	3,487
四半期純利益	4,854	7,879
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△120	50
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,975	7,828

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	4,854	7,879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	742	3,604
繰延ヘッジ損益	△37	△1
為替換算調整勘定	△85	△1,992
退職給付に係る調整額	36	△21
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△6
その他の包括利益合計	646	1,581
四半期包括利益	5,500	9,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,689	9,744
非支配株主に係る四半期包括利益	△189	△283

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,301	11,366
減価償却費	2,953	2,786
減損損失	12	24
のれん償却額	101	93
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△12	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	261	145
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△182	△141
賞与引当金の増減額(△は減少)	149	47
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△33
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△1
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△42
受取利息及び受取配当金	△273	△267
支払利息	80	67
持分法による投資損益(△は益)	△15	△29
固定資産売却損益(△は益)	△531	28
固定資産除却損	147	144
売上債権の増減額(△は増加)	△1,684	△2,740
たな卸資産の増減額(△は増加)	△361	△1,971
仕入債務の増減額(△は減少)	△63	3,507
その他	1,536	546
小計	9,415	13,528
利息及び配当金の受取額	274	267
利息の支払額	△83	△72
法人税等の支払額	△1,377	△3,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,229	9,858
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△15,000
有形固定資産の取得による支出	△2,501	△1,469
有形固定資産の売却による収入	2,233	12
無形固定資産の取得による支出	△19	△31
投資有価証券の取得による支出	△23	△1
投資有価証券の売却による収入	0	0
資産除去債務の履行による支出	—	△26
その他	△91	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402	△16,555

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△722	—
長期借入れによる収入	612	—
長期借入金の返済による支出	△10	△8
自己株式の取得による支出	△18	△18
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△1,561	△1,821
非支配株主への配当金の支払額	—	△26
その他	△209	△181
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,910	△2,055
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	△276
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,956	△9,029
現金及び現金同等物の期首残高	11,602	26,714
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,908	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,467	17,684

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	87,536	2,677	1,304	91,518	332	91,851	—	91,851
セグメント間の内部売上高	217	127	293	637	865	1,503	△1,503	—
計	87,754	2,804	1,597	92,156	1,198	93,354	△1,503	91,851
セグメント利益	6,358	159	357	6,875	46	6,922	△320	6,601

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△320百万円には、セグメント間取引消去30百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△248百万円、のれん償却額△101百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	94,643	2,837	1,245	98,726	278	99,005	—	99,005
セグメント間の内部売上高	205	189	268	664	712	1,376	△1,376	—
計	94,849	3,027	1,513	99,390	991	100,382	△1,376	99,005
セグメント利益	11,168	180	342	11,690	29	11,720	△506	11,213

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△506百万円には、セグメント間取引消去25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△439百万円、のれん償却額△93百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

当該変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

平成29年3月期 第2四半期決算短信補足資料

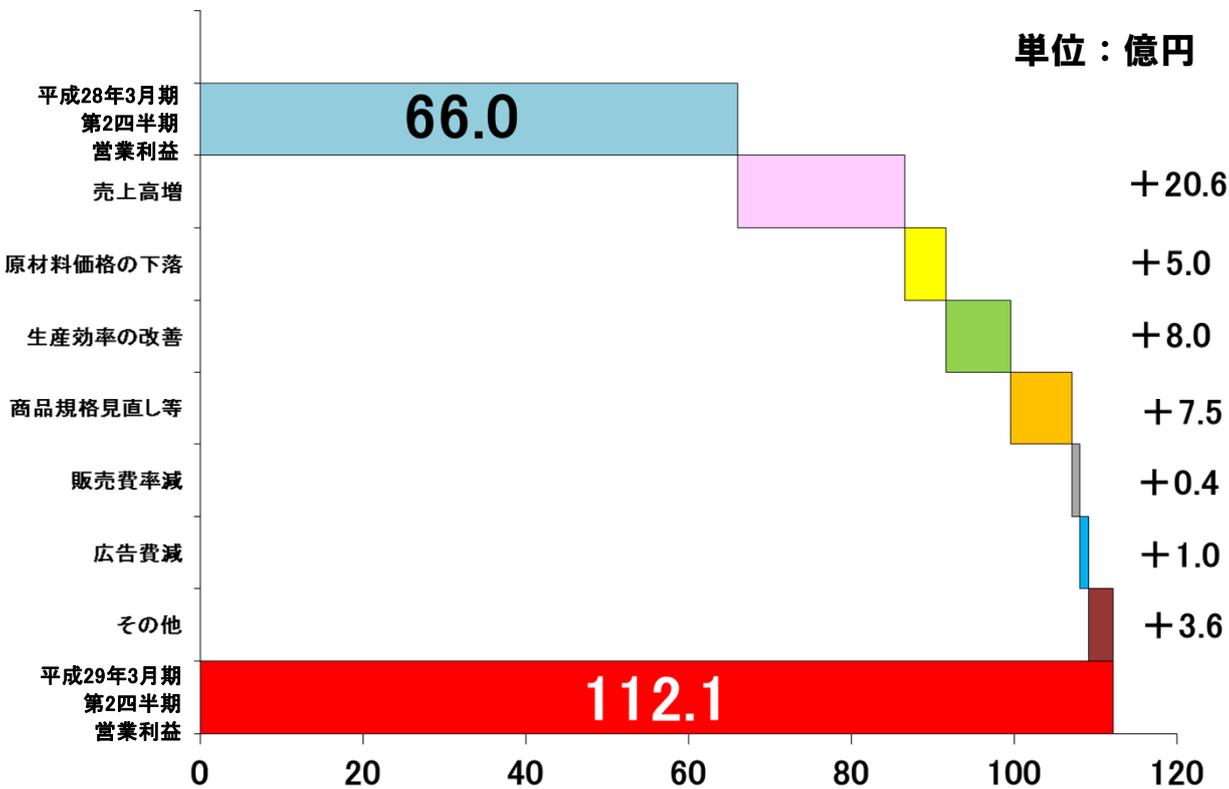
【当連結会計年度】

① 業績

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第2四半期		平成29年3月期 第2四半期		前期比較		
	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	増減率(%)
売上高	91,851		99,005		7,154		7.8
売上原価	46,716	50.9	47,872	48.4	1,156	△ 2.5	2.5
販売費及び一般管理費	38,533	42.0	39,919	40.3	1,386	△ 1.7	3.6
販売促進費	18,600	20.3	19,255	19.4	655	△ 0.9	3.5
広告宣伝費	3,519	3.8	3,479	3.5	▲ 40	△ 0.3	△ 1.1
運賃	3,890	4.2	4,302	4.3	412	0.1	10.6
その他	12,522	13.6	12,882	13.0	360	△ 0.6	2.9
営業利益	6,601	7.2	11,213	11.3	4,612	4.1	69.9
営業外収益	528	0.6	512	0.5	▲ 16	△ 0.1	△ 3.1
営業外費用	199	0.2	161	0.2	▲ 38	△ 0.0	△ 19.3
経常利益	6,930	7.5	11,564	11.7	4,634	4.2	66.9
特別利益	555	0.6	2	0.0	▲ 553	△ 0.6	△ 99.6
特別損失	183	0.2	200	0.2	17	0.0	9.1
税金等調整前四半期純利益	7,301	7.9	11,366	11.5	4,065	3.6	55.7
法人税等	2,447	2.7	3,487	3.5	1,040	0.8	42.5
四半期純利益	4,854	5.3	7,879	8.0	3,025	2.7	62.3
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(▲)	▲ 120	△ 0.1	50	0.1	170	0.2	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,975	5.4	7,828	7.9	2,853	2.5	57.4

② 営業利益増減分析



③ セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	前期比較	前期比(%)
食料品製造				
売上高	87,536	94,643	7,107	108.1
(売上高構成比)	(95.3%)	(95.6%)		
セグメント利益	6,358	11,168	4,810	175.6
食料卸売				
売上高	2,677	2,837	160	106.0
(売上高構成比)	(2.9%)	(2.9%)		
セグメント利益	159	180	21	112.8
不動産及びサービス				
売上高	1,304	1,245	▲ 59	95.5
(売上高構成比)	(1.4%)	(1.3%)		
セグメント利益	357	342	▲ 15	95.8
その他				
売上高	332	278	▲ 54	83.7
(売上高構成比)	(0.4%)	(0.3%)		
セグメント利益	46	29	▲ 17	63.3

④ 食料品製造事業 売上高・営業利益

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	前期比較	前期比(%)
連結売上高	91,851	99,005	7,154	107.8
営業利益	6,601	11,213	4,612	169.9
食料品製造				
売上高	87,536	94,643	7,107	108.1
営業利益	6,358	11,168	4,810	175.6
菓子食品				
売上高	53,565	55,072	1,507	102.8
営業利益	857	3,603	2,746	420.2
冷菓				
売上高	20,101	22,433	2,332	111.6
営業利益	3,053	3,609	556	118.2
健康				
売上高	13,869	17,138	3,269	123.6
営業利益	2,448	3,955	1,507	161.6

国内	82,222	88,282	6,060	107.4
海外	5,314	6,361	1,047	119.7

海外売上高比率(対連結売上高)	5.8%	6.4%
-----------------	------	------

⑤ 設備投資、減価償却費、研究開発費

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	前期比較
設備投資額	1,552	1,643	91
減価償却費	2,953	2,786	▲ 167
研究開発費	1,044	1,102	58

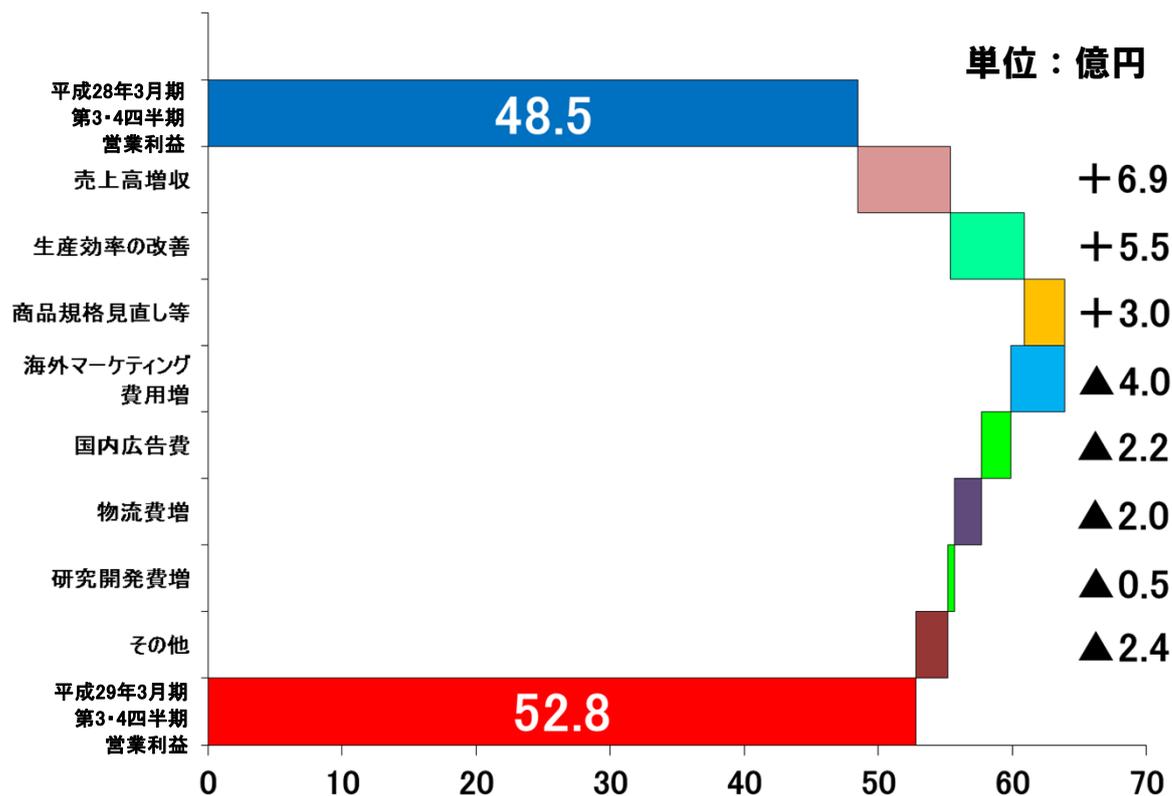
【下期予想】

① 業績

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第3・4四半期	平成29年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
売上高	90,016	92,994	2,978	103.3
営業利益	4,854	5,286	432	108.9
経常利益	5,132	5,435	303	105.9
親会社株主に帰属する当期純利益	3,117	3,671	554	117.8

② 営業利益増減分析



③ セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成28年3月期 第3・4四半期	平成29年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
食品製造				
売上高	84,895	87,774	2,879	103.4
(売上高構成比)	(94.3%)	(94.4%)		
セグメント利益	4,505	5,442	937	120.8
食料卸売				
売上高	3,535	3,620	85	102.4
(売上高構成比)	(3.9%)	(3.9%)		
セグメント利益	362	341	▲21	94.3
不動産及びサービス				
売上高	1,252	1,289	37	102.9
(売上高構成比)	(1.4%)	(1.4%)		
セグメント利益	321	411	90	128.2
その他				
売上高	333	310	▲23	93.2
(売上高構成比)	(0.4%)	(0.3%)		
セグメント利益	7	35	28	464.7

④ 食料品製造事業の国内、海外売上

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第3・4四半期	平成29年3月期 第3・4四半期	前期比較	前期比(%)
国内	78,785	79,757	972	101.2
海外	6,110	8,016	1,906	131.2

海外売上高比率(対連結売上高)	6.8%	8.6%
-----------------	------	------